

入院のご案内



一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

 **日本バプテスト病院**

The Japan Baptist Hospital

入院される方へ

基本理念

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。人間は「からだ、こころ、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

基本方針（行動指針）

1. わたしたちは一人ひとりが全人医療の実践に努めてまいります。
2. わたしたちは一人ひとりが患者第一主義の実践に努めてまいります。
3. わたしたちは一人ひとりが地域医療ネットワークへの貢献に努めてまいります。

みなさまの権利

1. 一人の人間として、その人格、価値観などが尊重され、当院における最善の医療を公平に受けることができます。
2. プライバシーが尊重され、診療上得られた個人の情報は保護されます。
3. 症状と経過、検査や治療の内容などについて十分な説明を受けることができます。
4. 十分な説明と情報に基づき、自らの意志で医療内容を選択できます。
5. 必要に応じて適切な医療機関の紹介を受けることができます。
6. 自らの診療情報の開示を求めることができます。
7. 医療費の内容の説明を受け、公的援助の情報を取得できます。

みなさまへのお願い

1. 心身の健康状態、過去に受けた医療について、正確な情報をお伝えください。
2. 検査や治療などの医療行為は、十分な理解と合意の上でお受けください。
3. 治療中に病状の変化や問題が生じたときには、すみやかにお知らせください。
4. 医療を受ける際には、病院職員の指示をお守りください。
5. 病院内では他の方の権利を侵害せず、静粛を保ち、迷惑行為をしないでください。
6. ご加入の保険について正確にお知らせください。また、医療費の請求を受けたときには、すみやかにお支払いください。

当院の入院基準

以下の場合に入院していただきます。

1. 診断、治療、またはリハビリテーションなどのため病棟での継続的な医学管理、看護を必要とすること。
2. 医師が必要と判断し、本人または代理人が同意すること。
3. 入院規則が守れること。

補足

1. 左記の入院に該当しなくなった場合は退院していただきます。
2. 当院での当初の診断・治療が終了したときは、退院（転院）していただく場合があります。
3. 家庭の都合での入院は、原則として認められません。

当院は…

急性疾患や救急疾患の方の治療を行う急性期病院です。

入院期間は医師の判断に基づく集中的な治療が必要な期間で、急性期の治療が落ち着いた方はかかりつけ医もしくは当院の外来での治療継続をお願いしております。

自宅への退院が困難な方へは他の病院や施設などをご紹介させていただいております。ご理解賜わりますようお願い申し上げます。

日本バプテスト病院 病院長

目次

- | | | | |
|----|--------------------|----|-------------------------------|
| 1 | 入院手続き | 11 | 入院されたら… |
| 2 | 入院時の持ち物 | 12 | 病気・治療について |
| 3 | 入院中における他医療機関受診について | 13 | ネームバンドについて
病室における氏名の掲示について |
| 4 | 病室について | 14 | お名前を教えてください |
| 5 | 室料差額 | 15 | 地震・火事などの時 |
| 6 | 駐車場について | 16 | おむつをご利用の方へ |
| 7 | お支払いについて | 17 | 入院中の過ごし方 |
| 8 | 退院について | 18 | 郵便ポスト |
| 9 | 各種証明文書の受付 | 19 | カフェテラス「オリーブ」 |
| 10 | 医療費制度のご案内 | 20 | コンビニ（売店） |
| | | 21 | 関連部門・施設のご案内 |
| | | 22 | 各階案内図 |
| | | 23 | シャトルバス運行順路・
各のりば乗車時間 |

あなたのご入院日時は

月 日 ()
: ~ : です

ご入院当日は、1階受付窓口にお越しください。



1 入院手続き

入院受付	入院受付は、1階です。
受付に必要なもの	<ol style="list-style-type: none">1. 入院申込書（身元引受人1名の記入が必要です）2. 患者質問用紙3. 健康保険証（限度額適用認定証、各種受給者証をお持ちの方はあわせて提示してください）4. 診察券5. 印鑑（認印可）

- 予約入院の場合、ご入院当日は直接入院受付にお越しください。再来受付機での受付は必要ありません。
- 差額室料が必要となる病室にご入院いただく場合は、入院申込書に加えて、室料差額の同意書をご記入いただきます。
- 健康保険証は、ご入院中も月に一度窓口へのご呈示をお願いします。
- ご入院中に健康保険証、各種受給者証等に変更が生じた場合は、速やかに入院受付へお申し出ください。

2 入院時の持ち物

- ねまき又はパジャマ、下着類と着替え
 - 洗面用具、入浴用具
 - 湯飲み、吸い飲み（必要に応じて）
 - 箸、スプーン、フォーク等
 - 履き慣れたかかとの覆われた運動靴、またはリハビリシューズ等
 - テレビのイヤホン（ミニプラグ）
 - 現在服用中のお薬とお薬手帳
 - バスタオル
 - フェイスタオル
 - 箱ティッシュ
- ※ 持ち物には必ず氏名をご記入ください。
- ※ 不要なものは、できるだけお持ちにならないでください。

入院セットのレンタルを専門業者により導入しております。詳しくはスタッフまでお申し出ください。

3 入院中における他医療機関受診について

入院中に他の医療機関またはかかりつけ医に受診される場合（家族による代理受診も含む）は、受診前に必ず病棟スタッフにご相談ください。受診理由によっては、自費で受診して頂く場合があります。

4 病室について

- お部屋は1室1～4人となります。
- 室料差額が必要となるお部屋があります。料金は、病棟・病室により異なります。詳しくは、別掲の個室料金表を参照してください。
- お部屋のご希望があれば、入院申込み時に入院受付でお申し出ください。また、ご入院になつてからのお部屋のご希望は、病棟看護師にお申し出ください。ただし、いずれの場合も状況によりご希望に添えないことがありますので、予め承知おきください。
- ご入院後も病状やご入院になつてからの期間により、各病棟の特性に合わせて病棟・病室をお移りいただくことがあります。

5 室料差額

3階東病棟	1人部屋	13,300～27,500円
4階東病棟	1人部屋	11,000～13,300円
	4人部屋	0～2,800円
4階西病棟 5階西病棟	1人部屋	8,900～13,300円
	2人部屋	2,300～3,400円
	4人部屋	0～2,800円
5階東病棟	1人部屋	10,780～25,400円

※ 入院時間にかかわらず、1日分の差額代がかかります。

例) 1泊2日の場合は、2日分の室料です。

- 設備や環境により、同じ定員のお部屋でも料金が異なります。
- 外泊された場合も室料差額をいただきます。

6 駐車場について

- ご入院中、お車を病院の駐車場に置いたままになさらないでください。
- お一人でのご入院時は、公共交通機関をご利用ください。

駐車料金	30分まで	以降30分毎に
	無料	100円

※ ご面会・お見舞い
(14:00～20:00)
は上記の料金となります



送迎のための駐車場利用は入院当日、退院当日は無料となりますので駐車整理券の無料化手続きを1階受付で受けてください。

また、手術・分娩の立会い、病状の説明など病院からお呼び出した場合は病棟等で駐車券を出して下さい。その後、1階受付で無料化手続きをおこないます。

※ お一人の患者さんにつき1台となります。

7 お支払いについて

ご入院中の方について、入院費の請求締日と請求書のお届けは次の通りです。

※ 請求日が休日の場合など、請求日がずれることがあります。

締日	ご請求
月末最終日	→ 翌月10日(頃)

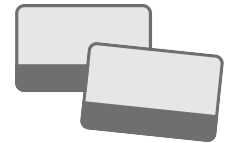
5階東病棟のみ、月2回のご請求です。

締日	ご請求
15日	→ 19日(頃)
月末最終日	→ 翌月10日(頃)

- 請求書はお部屋にお届けもしくは入院病棟スタッフステーションでお預かりしています。
- 1階の会計窓口まで請求書をお持ちのうえ、お支払いください。
- 夜間、休日でも受付窓口でお支払いいただけます。
- 引き続き入院中の方のお支払期限は、請求日から7日以内(土曜日、日祝日にあたる場合は翌日)です。
- 銀行振込でのお支払いや、郵送による請求書のお届けをご希望の方は、入院受付へお申し出ください。
- 入院費についてご不明な点がございましたら、入院受付にお申し出ください。

デビットカード・クレジットカードのご利用について

- VISA・MASTER等のクレジットカードも、お支払いにご利用いただけます。
- 全国の金融機関のキャッシュカードがお支払いにご利用いただけます。
- デビットカードのご利用には、暗証番号の入力が必要です。
ご利用は口座残高の範囲内で、且つ一日の引出限度額の範囲内となります。
引出限度額は金融機関の契約により異なりますので、取引金融機関にご確認ください。
- 三菱東京UFJ銀行の一部、郵便局の一部のカードにご利用になれないものがあります。
ご不明の場合は会計窓口でおたずねください。
- 端末の故障以外は、カードが使用できない場合の責を負いかねます。
カードで決済できない場合は、別途現金をご用意いただくこととなります。



8 退院について

- 退院の日時が決まりましたら、看護師よりお知らせします。退院時間は基本的に午前中となります。
- 退院当日は、計算が出来次第、請求書をお部屋にお届けもしくは入院病棟スタッフステーションでお預かりしております。
ただしご退院時は、退院当日までの入院費全額のお支払いをいただきます。
- お支払い後、「退院手続済証」をスタッフステーションにお出してください。
引き換えに診察券と次回受診日のお知らせをお渡しして退院手続きは完了です。
- 退院に際して、入院費を予めお知りになりたい方は、退院前日(土・休日を除く)の午後4時までにはスタッフステーションにお申し出ください。
精算に必要となるおよその金額を入院係よりお知らせいたします。
- 土曜日午後、日曜日等の時間外に急な退院をされる場合は、入院費相当の預り金をいただき後日の精算となることがありますのでご了承ください。

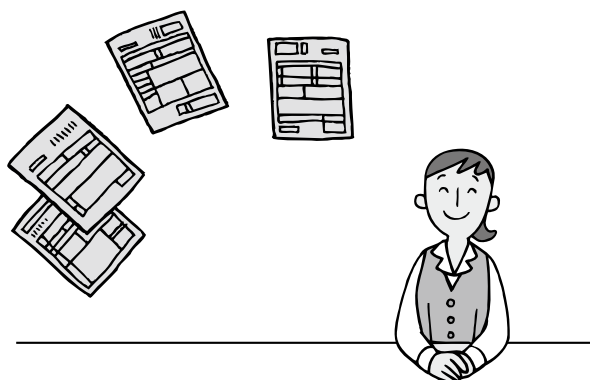
9 各種証明文書の受付

- 診断書、生命保険診断書等の各種文書は、1階受付にて承ります。
- 生命保険等で専用の診断書用紙がある場合は、予め加入の保険会社からお取り寄せのうえお持ちください。
- 文書のお渡しには、2週間ぐらい要します。年末年始や、間に連休を挟む場合は、さらに日数がかかりますので余裕を持ってお申し込みください。
- 生命保険診断書のお申し込みは、退院日当日以降でないとう受付できません。

主な文書料

一般診断書	2,200円
生命保険診断書	5,500円

※ 文書によって値段が相違します。
詳しくは受付窓口でお尋ねください。



安全に入院生活を送っていただくためのお願い

入院生活では、思いがけない転倒転落などが起こることがあります。
当院では危険防止に十分注意しておりますが、下記の対応をさせていただくことがあります。

すべりやすく転倒しやすい為、入院中はスリッパ禁止です。

履きやすく安全な「くつ」や「シューズ」をはいてください。

危険防止として行うもの

- 必要に応じてベッド柵を3～4点使用し、ベッドからの転落を防ぐ。
- 転倒や徘徊防止のため、ベッドの足元にセンサーマットの設置や、その他の危険防止センサーなどを使用する。
- 治療上必要なチューブ類や点滴を誤って外さないよう、手にミトンや抑制帯の使用またはつなぎの寝衣を着用する。
- 車椅子に乗車時、安全ベルトを着用する。

上記内容について

事前に説明をして同意をいただいた上で実施させていただいております。しかし、夜間など緊急の場合は、やむを得ず夜中に電話をかけさせていただいたり、事後の連絡になる場合がありますので、ご了承ください。ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

70歳未満 対象の方へ

70歳未満の健康保険加入者の方は、『限度額適用認定証』を受付にご提示ください。入院時の1ヶ月（1日から月末まで）の窓口の支払いが自己負担限度額までになります。

※ 医療費の自己負担限度額は、所得区分に応じて異なります。所得区分を明らかにするために、『限度額適用認定証』が必要です。下記のとおり申請していただき入院時に提示していただきましたら、請求書発行時に該当金額にて請求させていただきます。

国民健康保険（退職者）加入の方

お住まいの区役所や市区町村役場の国民健康保険担当課で手続きしてください。

社会保険・共済組合および上記以外の国民健康保険組合加入の方

それぞれのお勤め先などで手続きをしてください。ただし、市民税非課税世帯の方は区役所にて、非課税証明を受けていただく必要があります。

※ 手続きの際には、保険証・印鑑をご持参ください。

※1ヶ月とは1日～月末まで

所得区分	診療費（1ヶ月） ※差額ベット代、食事代、自費は除く	食事療養費 1日3食限度
ア 標準報酬月額 83万円以上	252,600円+（医療費-842,000円）×1%	460円（1食）
イ 標準報酬月額 53万～79万円	167,400円+（医療費-558,000円）×1%	
ウ 標準報酬月額 28万～50万円	80,100円+（医療費-267,000円）×1%	
エ 標準報酬月額 26万円以下	57,600円	
オ 低所得者： 住民税非課税	35,400円	210円（1食）

※ 転院などで月途中で医療機関が変更した場合は、医療機関ごとに負担限度額の支払いが生じます。ただし、加入保険ごとに還付金制度がありますので、加入保険の発行機関にお問い合わせください。

前期・後期高齢者 対象の方へ

前期高齢者対象者（70歳以上75歳未満）および後期高齢者対象者（75歳以上）の方の1ヶ月の入院費限度額・食事負担金は、以下の表のとおりになります。

※ 現役並みⅠ・Ⅱまたは市町村民税非課税の世帯に属する方は、『**限度額適用・標準負担額減額認定証**』が必要になります。お住まいの区役所にてお手続きのうえ、受付にご提示ください。

※ 手続きの際には、**保険証・印鑑**をご持参ください。

※1ヶ月とは1日～月末まで

所得区分	診療費（1ヶ月） ※差額ベット代、食事代、自費は除く	食事療養費 1日3食限度
現役並みⅢ （3割負担）	252,600円+（医療費-842,000円）×1% 〈多数回 140,100円〉	460円（1食）
現役並みⅡ （3割負担）	167,400円+（医療費-558,000円）×1% 〈多数回 93,000円〉	
現役並みⅠ （3割負担）	80,100円+（医療費-267,000円）×1% 〈多数回 44,400円〉	
一般の方 （1または2割負担）	57,600円 〈多数回 44,400円〉	
※ 市町村民税非課税世帯に 属する方（区分Ⅱ） （1または2割負担）	24,600円	210円（1食）
	※ ただし、12ヶ月以内の入院日数が90日を超える方は、 食事負担金は160円となります。（手続きが必要です）	
※ 市町村民税非課税世帯に 属する方（区分Ⅰ） 老齢福祉年金を受給され ている方 （1または2割負担）	15,000円	100円（1食）

（2018年8月1日より変更）

※ 転院などで途中で医療機関が変更した場合は医療機関ごとに入院費限度額の支払いが生じます。ただし、還付金制度がありますので、一月に複数の医療機関で入院費のお支払いをされた場合は、お住まいの区役所にお問い合わせください。

※ 役所等では、さかのぼって認定証を交付してくれませんので手続きは早急をお願いいたします。
食事代の軽減が受けられるのは認定証の発行期日からとなります。

11 入院されたら…

- 病院は、大勢の方が出入りしますので、服装にはご配慮ください。また、盗難防止のため、たくさんの現金や貴重品は持ってこられないようにしてください。
- 持ち物にはお名前をご記入ください。必要な現金や貴重品は、備え付けのセーフティボックスにお入れください。紛失については、責任を負いかねますのでご承知ください。尚、セーフティボックスのカギを紛失されましたら1,300円自己負担となりますので、ご注意下さい。

12 病気・治療について

- 医師または看護師が、あなたの病気のことや、検査・治療について説明をいたします。
- 主治医からの説明やその他の連絡は、家族のどなたに行えばよいか、予め決めておいてください。
- 看護師や医師からの治療上の指示や、病院の規則をお守りください。
- 疑問な点やご要望があれば、遠慮なく主治医、看護師にご相談ください。



13 ネームバンドについて・病室における氏名の掲示について

- 当院では手術・検査・投薬・輸血等で患者の方の誤認（取り違い）による事故を防ぐために、ネームバンドの装着をお願いしております。ご退院時は取り外します。看護師にお申し付けください。
- 当院では災害時および医療の安全のため、病室とベッドに氏名を掲示します。
- お申し出がない限りは掲示に同意して頂いたものとして取り扱わせて頂きます。
- ご質問やご要望がございましたら、病棟の看護師にお申し出ください。

14 お名前を教えてください

- 医療安全対策のため、診察・検査・処置などが始まる前に、お名前をお聞きますのでお伝えください。ご協力をよろしくお願いいたします。

15 地震・火事などの時

- 看護師や医師、病院職員の誘導に従って避難してください。
- ご入院時にあらかじめ非常出口をご確認ください。

16 おむつをご利用の方へ

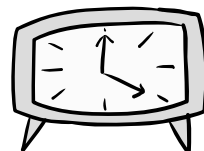
- おむつをご利用になる方は、おむつのタイプ・使用量に応じて別途おむつ代をいただきます。
- おむつを持ち込んでのご使用はご遠慮ください。（小児科除く）

お願い 職員へのお心付けは固くご遠慮申し上げます

17 入院中の過ごし方

1) 起床・消灯

起床は6時、消灯は21時です。



2) 食事

- 朝食は8時、昼食は12時、夕食は18時頃です。
- 食事内容の相談は直接病棟へお申し出ください。
- 病棟内には、電子レンジ、給湯器がありますので、ご自由にお使いください。
- 病状により、治療食の場合があります。治療食以外のものを食べてよいかどうかは、主治医又は看護師にご確認ください。
- 病院食は治療の一貫であることと、感染源を回避するため、原則持ち込み食はご遠慮ください。また、他の方と食べ物をやりとりすることもご遠慮ください。

3) テレビ・保冷庫

- 各ベッドにカード式テレビ・保冷庫を設置しています。室料差額が有料のお部屋では、無料でご利用いただけます。
- 大部屋内では、テレビ・ラジオともイヤホンをご使用ください。イヤホンはご持参いただくか、院内のコンビニでも販売しています（アメニティセットご利用の方はセットの中に含まれています）。
- 消灯後のテレビのご使用は、他の方の睡眠の妨げになりますのでご遠慮ください。
- テレビカードの販売機は病棟各階に設置しています。残り度数の精算機は、1階にあります。

4) 洗濯機・乾燥機

- 4階及び5階に洗濯機と乾燥機がありますのでご利用ください。
- 料金は、洗濯機1回200円、乾燥機60分100円です。
- 洗剤は各自ご用意ください。院内のコンビニでも販売しています。
- 次の方のために、洗濯物は速やかにお持ち帰りください。
- 消灯後の使用はご遠慮ください。

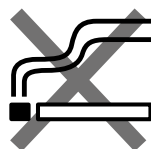
5) 入浴・シャワー

- 主治医の許可が必要です。
- シャワー室のある個室の方は、日中利用時間に制限はありません。
- 病棟にある共同のシャワー室、浴室の利用時間については、看護師におたずねください。

6) 喫煙

当医療団は建物内だけでなく、敷地内 全面禁煙となっております。

他の方への迷惑と火災防止のために、皆様のご理解とご協力をお願いします。



7) 飲酒

入院中の飲酒は禁止です（ノンアルコール飲料も含む）。



8) 電話

- お手持ちの携帯電話をご利用になれます。ご利用に際しては、他の方に迷惑がかからないように個室の方は病室内で、大部屋の方はデイルーム等をご利用ください。
- 公衆電話は、1階と4、5階にあります。
- 入院している方への電話のお取り次ぎはしておりません。ご了承ください。
- 無料Wi-Fiは、1階のカフェテラス「オリーブ」・自動販売機コーナー・ファミリーマートにてご使用いただけます。（営業時間内のみ）

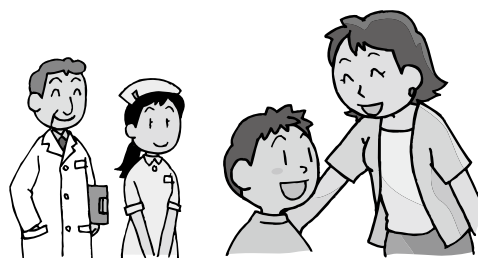
9) 面会

面会時間は **毎日14:00～20:00**です。

- 面会の際は、各スタッフステーションにて面会簿の記入をお願いいたします。
- 他の入院している方のためにも、面会時間を守ってくださるようお願いいたします。
- NICU、5階東病棟はこの限りではありません。また、病室により別途定めている場合がありますので、看護師にご確認ください。
- 面会は、入院している方の安静や治療の妨げにならないように、なるべく少人数で短時間にお願います。また、小さなお子様のご面会はお控えください。
- 感染防止のため、風邪を引かれている方の面会はお控えください。
- 面会時間内でも、入院されている方の病状により面会を制限させていただく場合があります。
- 食品・生花の持ち込みはご遠慮ください。

10) 外出・外泊

- 担当医の許可が必要です。必ず看護師や医師にご相談ください。
- 許可が出ましたら、所定の用紙に記入の上、スタッフステーションへ提出してください。



11) 付き添い

- 入院している方の病状などで、担当医の許可を受けられた場合に限り、ご家族の付き添いが認められます。
- 許可が出ましたら「付添許可願」を記入していただきます。
- 付添ベッド・ふとん及び付添食をご用意することができます。（別途費用がかかります）詳しくは看護師におたずねください。

12) 理髪


入院されている方で理髪のご希望がございましたら、入院されている病棟のスタッフにお申し出ください。出張でお願いできるところをご紹介します。

18 郵便ポスト

1Fエレベーター横に設置しております。集荷は1日2回、集荷時間はポスト側面でご確認ください。

19 カフェテラス「オリーブ」

焼きたてパン及びコーヒー等の販売をしています。

営業 時間	月～土曜日	8:00～19:00	
		11:00～16:00	
	日・祝祭日	※ 日祝日のパンの販売はありません	

20 コンビニ（売店）

日用品・新聞・雑誌・はがき・切手・ATM等を取り扱っています。

営業 時間	月～土曜日	8:00～20:00
	日・祝祭日	9:00～18:00

なお、2階以外の各階に飲料の自動販売機があります。

21 関連部門・施設のご案内

1) 医療福祉相談室

入院に際して、次のようなことでお困りではないでしょうか。

- ・ 治療費や生活費の問題
 - ・ 家庭や職場での療養を妨げる問題
 - ・ 入院中に起こる悩みや心配事
 - ・ 退院後の家庭や社会復帰の問題
 - ・ その他、誰に相談すればよいかわからないこと
- ソーシャルワーカーがご相談をお受けしますので、看護師までお申し出ください。



2) 訪問看護ステーション

退院後、自宅での介護の必要な方には訪問看護師が必要に応じ訪問いたします。
ご希望の方は、医師・看護師またはソーシャルワーカーにご相談ください。

3) 老人保健施設

介護が必要な方のうち、病状が安定期にある方の自立支援と家族の負担の軽減を図り、在宅での生活が継続的に行われるよう、多面的な支援を行う中間施設としてご利用いただく施設です。デイケアも行っております。

4) 居宅介護支援事業所

退院後などの自宅介護に当たり、介護保険の申請や介護サービスなどの紹介・調整、ケアプランの作成をケアマネージャーが行います。

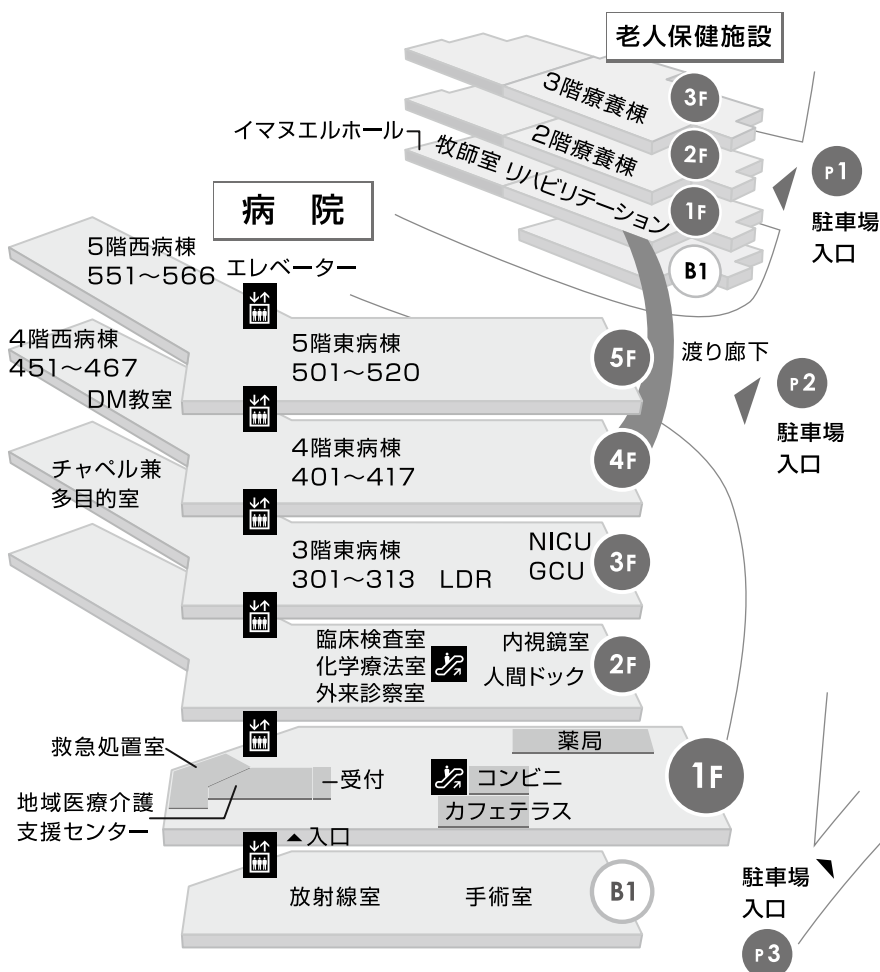
直接ご連絡いただくか、病院ソーシャルワーカーにお気軽にご相談ください。

5) 牧師室

入院をしているといつになく不安になったり、悩みがふとでてくることがあります。話せば楽になることがあります。牧師室ではプライバシーを守りながら、患者の皆様やご家族のお話をお聞きしています。キリスト教に関心のある方、ご自分の信じる宗教者の訪問を希望される方もご相談ください。こころ穏やかにすごしていただくため、日々の礼拝、チャペルコンサートなどをご活用ください。

礼拝のご案内	主の日礼拝 不定期 月2回	時間	9:30~10:00
		場所	病院3階チャペル
	礼拝は病室に音声のみで放送されています。		
	昼礼拝 月・火・木曜日 (休日を除く)	時間	13:15~13:30
場所		月・木 病院3階チャペル 火曜日 イマヌエルホール(看護学校1階)	

22 各階案内図



相談支援窓口

1階待合い室にて
さまざまなお相談を、
下記の時間帯で受け
たまっております。
お気軽にご相談くだ
さい。

月~土
9:00~12:00
(日、祝日はお休み)



23 シャトルバス運行順路・各のりば乗車時間



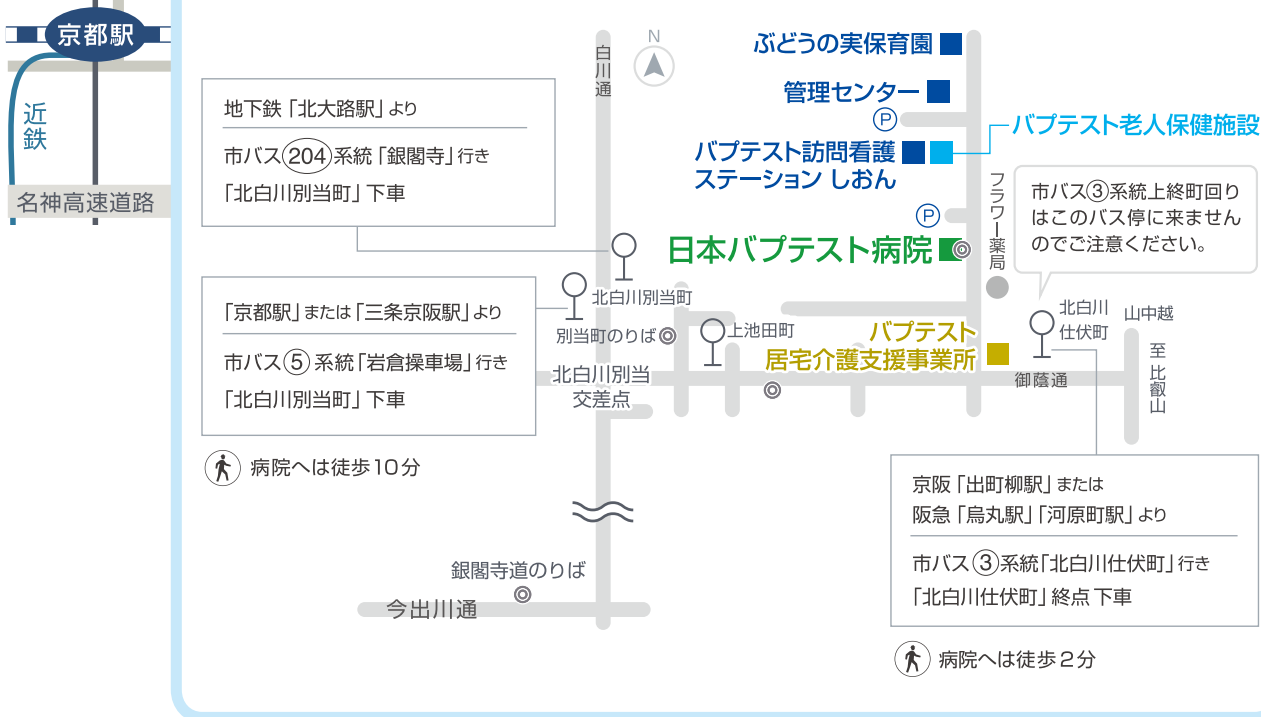


🚗 お車でお越しの方

- 北白川別当交差点（白川通と御蔭通の交差点）を東（山中越え方向）へ約400m進み、病院の看板がある交差点を北側へ入ってください。
○ 駐車場 収容台数 / 80台
- 駐車場が混み合いますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
- 病院玄関から駐車場の間は坂道のため、診療時間内は送迎バスを運行しています。

交通機関をご利用の方

◎ シャトルバス乗り場



一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団



日本バプテスト病院

〒606-8273 京都市左京区北白川山ノ元町47番地
TEL/075-781-5191 (代表) FAX/075-701-9996
<http://www.jbh.or.jp/>